

大木トオル氏 新潟リハビリテーション大学特別講演

殺処分寸前を救助された犬達の感動の物語

よりそうカ

医療・介護で活躍するセラピードッグ

当日は、セラピードッグによる
デモンストレーションもあります
ぜひ、会いに来てね!

2017年

8月26日(土)

13:20~14:50

B棟2階大講義室 (入場無料)

セラピードッグを介した活動は、AAT(Animal Assisted Therapy: 動物介在療法)と呼ばれ、人々の心や身体のケアに貢献します。

主催) 新潟リハビリテーション大学

問合せ先) hasegawa@nur.ac.jp

(担当 リハビリテーション心理学専攻 長谷川)



講師) 大木トオル氏

(一財) 国際セラピードッグ協会 代表、
(社団) 大木動物愛護協会代表
弘前学院大学客員教授
ユナイテッドセラピージャパン INC 代表
社会福祉学者 (日米)
東日本被災犬保護プラザ代表

音楽家。東洋人ブルースシンガーとして唯一、全米ツアーを成功させるなど、人種の壁を乗り越えて世界的に活躍する。一方、動物愛護家として日米の友好・親善に貢献。捨て犬達と被災犬達の救助と共にセラピードッグ育成のパイオニアとして動物介在療法の普及を39年にわたり行っている。障がい者施設、高齢者施設、病院、教育の現場などで活動し、日米の各施設で多くの症例と成果を出している。セラピードッグ訓練カリキュラムの考案者として活動中。